

# よしかわ 議会だより

No.149

平成23年3月定例会



道庭緑地の桜

## ■ 主な内容

- ②～③ (仮称) 美南小学校建設へ！・みなさまの請願から
- ④～⑤ 会派代表者からの質問
- ⑥～⑦ 平成23年度一般会計予算は…
- ⑧～⑨ 常任委員会の審査から
- ⑩～⑪ 大地震発生 市議会の対応は…

# 平成23年 第1回定例会

## (仮称) 美南小学校建設へ

### 吉川美南駅も開業間近！

今定例会は、3月1日から16日までの会期で開催され、市長提出議案27件、請願2件、議員提出議案2件が上程されました。



平成25年4月開校予定の(仮称)美南小学校完成予想図

#### 市長提出議案

##### 新設小学校用地を取得

吉川駅南特定土地地区画整理事業地内に新設小学校用地を取得するものです。

※太陽光発電施設設置や屋上緑化などによるエコスクール、また地域の人々が生涯学習の場として活用できる複合施設として整備されます。複合施設部分には学童保育室、子育て支援室、高齢者広場、地区公民館などを予定しています。

##### 国民健康保険 出産育児一時金を増額

出産育児一時金の支給額

・現行 38万円

(国の少子化対策の一環として平成21年10月1日より42万円支給)

・改正 42万円

##### 第三保育所民営化

平成23年4月1日から、吉川市立第三保育所を運営する社会福祉法人コビートンシオに建物を無償譲渡するものです。

##### 市民参画の機会の充実を

現行の市民参画手続きに新たな手法を加えるものです。

・地域ヒアリング

・地域住民、各種団体などと直接面会し、意見、提案などを聴取する方法

・市民討議会

無作為で選ばれた市民

が小グループでの討議を通しながら意見を集約し、事案に対する提言をまとめていく方法

##### 各会計補正予算

###### 〔一般会計〕

17億6千830万6千円  
障がい者更生支援事業 1千269万3千円

用排水路維持管理事業

・三輪野江地内水路補修工事など 1千998万4千円

武蔵野操車場跡地及び周辺

地区整備事業 △1千776万8千円

公園整備事業

△2千402万6千円  
学校施設整備事業(小学校)

・旭小、関小体育館耐震補強工事、大規模改修工事や(仮称)美南小学校用地購入費など 17億6千519万5千円

〔国民健康保険〕

△1千823万7千円

〔下水道事業〕

642万円

〔老人保健〕

100万円

【介護保険】

42万4千円

【後期高齢者医療】

1千166万2千円

【水道事業】

・収益的収入

△980万3千円

・収益的支出

△175万円

・資本的収入

2億8千157万7千円

・資本的支出

2億5千918万3千円

人事案件

人権擁護委員

戸張 美枝氏（再任）

3月4日、高崎 正夫議員が平成23年2月13日付けで退職したことに伴い議会選出議員として

●吉川松伏消防組合議会議員

加崎 勇 議員

●農業委員会委員

松崎 誠 議員

が選任されました。

みなさまの  
請願から

吉川橋架け替え工事に関する請願  
〔採択〕

請願者 上川岸・上町・吉川四区・吉川五区自治会長

紹介議員 中嶋 通治 山崎 勝他



吉川橋

吉川橋の架け替えあるいは県道の整備は地域住民にとりまして大きな喜びとなっております。私たちが生活する平沼商店周辺地区は、古くは中川水運により栄えた吉川市の中心部にあたり、伝統ある八坂祭り等の行事を通して良好な地域コミュニティが形成されています。そこで、一日でも早く事業の進捗が図られるよう次の通り請願いたします。

- 1 吉川橋から吉川交番前交差点までの無電柱化を図ること。
- 2 橋桁部分は空洞化し、公園等の施設整備を図ること。
- 3 橋の欄干と道路照明灯に歴史ある吉川市の特色を図ること。
- 4 橋際に船着き場を設置し船運の利用ができるようにすること。

「容器包装リサイクル法を改正し、発生抑制と再使用を促進するための法律の制定を求める意見書」の採択を求める請願  
〔採択〕

請願者 生活クラブ生活協同組合吉川地区

大熊眞弓 他319名

紹介議員 稲垣 茂行 高野 昇

根本的問題は、自治体が税金で容器包装を分別収集しているため、事業者が発生抑制や環境配慮設計に取り組んでいないことです。これらの解決を図るため、1. 容器包装リサイクル法の役割分担を見直し、分別収集・選別保管の費用を製品に内部化する。2. リデュース、リユース促進制度を法制化する。①レジ袋等、使い捨て容器の無料配布を禁止し、再利用容器の普及を促す。②再利用できる分別収集袋等も、法の対象に加える。3. 製品プラスチックのリサイクルを法制度化する。以上の法改正を行うよう、国に意見書の提出を求めます。

議員提出議案

意見書

今定例会では次の2件を可決し、内閣総理大臣等へ提出しました。（一部抜粋）

TPPへ参加しないことを求める意見書

政府は、TPPへの参加を検討し、アジア太平洋自由貿易圏の構築をめざすとしています。いまTPPへの参加をめぐって問われているのは、「成長か農業か」ではなく、地域経済や雇用、国民の暮らしを破壊するのかどうかということです。

よって政府におかれましてはTPPへの参加は日本の将来を危うくするものがあり、参加しないことを強く要請します。

容器包装リサイクル法を改正し、発生抑制と再使用を促進するための法律の制定を求める意見書



## 戸張市長の平成23年度施政方針に対する

## 会派代表者からの質問

## 市民改革クラブ

稲垣 茂行

(問) 選挙結果をどう受け止めたか。また、選挙中にまかれた怪文書への対応は。

(答)市長 これまでの実績と今後の取り組みが評価されたものと受け止めている。不法ビラについては、非常に残念な行為で、今後の対応はすべて警察にまかせている。

(問) 子ども手当法案不成立時の対応と待機児童対策は。

(答)市長 児童手当のみの支給となるが、所得調査やシステムの再構築が必要で、6月の支給は困難になると思う。

保育所の待機児童対策は、低年齢児の枠拡大を図っているが、解決には至っていない。新たな保育所整備を目指し、準備を進めている。

(問) 第5期介護保険計画の課題と対策。地域包括ケアシステム実現への取り組みは。

(答)市長 介護予防・認知症予防の取り組みと在宅を支えるための小規模多機能型施設が重要と考える。一人暮らし高齢者が、自立した生活を

営むには、医療・介護・予防・生活支援サービスが切れ目なく提供されることが必要で、ネットワーキングを進める。

(問) 「雑紙」の削減と「生ゴミ」の資源化と花の街づくりを進めるべきと考えるが。

(答)市長 「雑紙」の削減・資源化が必要と認識しており、広く市民へ周知していく。

花の街づくりについては、先進地の事例等も参考に研究したい。戸田市の事例は、ゴミ減量と市民参加の連携の重要性を示していると考える。



家庭から出された「雑紙」

## 公明党

吉川市議団

互 金次郎

(問) 小学校体育館の耐震化と大規模改修工事計画は。

(答)市長 23年度に関小と旭小の体育館の耐震補強と大規模改修を実施し、北谷小体育館の耐震補強と大規模改修の設計を実施します。栄小、吉川小の体育館は可能な限り早期に実施します。

(問) 子ども医療費通院無料化の中学卒業までの拡大による新たな対象人数と予算額は。

(答)市長 拡大対象児童数は約6千500人、増額見込み支給額は6千800万円の推定です。

(問) 介護支援ボランティア制度の制度設計と開始時期は。

(答)市長 高齢者のボランティア活動にポイントを付与し、年額5千円を限度に現金給付を行うもので、準備が整い次第実施します。

(問) 子宮頸がん予防接種事業の対象年齢と自己負担は。

(答)市長 中学一年生から高

校一年生に相当する年齢の方で、自己負担はありません。

(問) 駅南二郷半領用水路沿いの緑道整備の事業内容は。

(答)市長 木売地区から道庭地区の延長1千600m幅員3mを基本に沿路や防犯灯、休憩施設を設置し、樹木を植栽しワークショップを踏まえて、3カ年で整備します。

(問) 美南駅開業を機に市内路線バス網の見直し時に交通空白地域への対応を。

(答)市長 事業者を交じえ既存路線から離れた地域運行も検討を図り交通行動実態調査でバス路線の在り方を検討します。



耐震補強・大規模改修工事が行われる関小体育館

戸張市長

平成23年度施政方針

「住みよさ日本一」を旨し

- 安心安全のまちづくり  
・関小学校・旭小学校体育館耐震補強・大規模改修工事
- 子どもを産み育てられるまちづくり  
・7月から通院に対する子ども医療費の支給対象年齢を中学生まで拡大
- 食で育む健康のまちづくり  
・市民一人ひとりが生涯にわたり健康で心の豊かさを実感できるくらしの実現を目指す
- 自立する活動的なまちづくり  
・市民満足度の向上を目指す



日本共産党

吉川市議員団

小林 昭子

◆景気回復への見通しに対する見解を

問 リーマンショック後の大企業の景気は内部留保が1年で11兆円増え、244兆円と回復しているが国民の暮らしに景気回復の実感はない。内閣府の経済財政白書は、「景気回復過程の国際比較では我が国だけ企業部門所得の回復が家計には波及しなかった」と指摘している。大企業の内部留保を労働者に還元し、GDPの6割を占める個人消費を高める事こそ景気回復への道ではないかと考えるが。

答市長 政府月例経済報告は「経済は足踏み状況から脱しつつあるが失業率が高水準のままなど不安要素がある」としている。一日も早く元気な日本を取り戻す事を望んでいる。

◆住宅リフォーム

助成制度を

問 菅総理は「住宅市場を活性化させる点で極めて重要、

社会整備総合交付金が活用できる」と答弁している。交付金を活用し制度創設を。

答市長 不公平感があるので現時点では考えていない。

◆保育園待機児童の解消を

問 公立保育園を増設し、市の責任で対応するべきでは。

答市長 民間保育園開設に向け準備をしている。

◆後期高齢者健康診査向上

答市長 平成22年の受診率は8.8%で、健康カレンダー等で広報している。その他

●交通過疎地域のない街を。

●栄町教職員住宅は売却せず、市の活用を等質問。



市立第一保育所

自由民主党

吉川市議員団

加崎 勇

問 平成23年度予算は吉川市にとって初めて200億円を超える予算となりました。教育費は前年度比64.10%増であり要因は(仮称)美南小学校の建設費が大半と思われませんが施政方針の「将来の吉川を担う児童・生徒一人ひとりが夢や未来にチャレンジできる活力・魅力ある学校」とは、どんな学校ですか。

答市長 すべての子どもたちに身につけさせたい「教育に関する3つの達成目標」

1. 基本としての学力
2. 規律ある態度
3. 体力の向上

を基礎とした「きらっと吉川なまずの里 ゆめプラン」構想で活力・魅力ある学校づくりを進めます。

問 土木費は前年度比32.20%の増で、吉川美南駅工事負担金が主な要因です。新駅は来年3月に開業と聞いていますが、その東口から吉川高校前の県道まで63haの開発と東埼玉テクノポリスの拡張に

ついて、今後の予定について伺います。

答市長 現在、県では第6回の市街化区域と市街化調整区域の取り扱いを定める基本方針の策定中であり、それに合わせた協議中です。東埼玉テクノポリスの拡張は新駅周辺地域の整備を先行し、その後拡張を進めます。

問 諸支出金の主なものは開発公社費ですが、中学校用地取得に関連したものですか。

答市長 仮称第4中学校用地を開発公社に取得依頼するものです。

問 住みよさ日本一についてはどのような政策ですか。

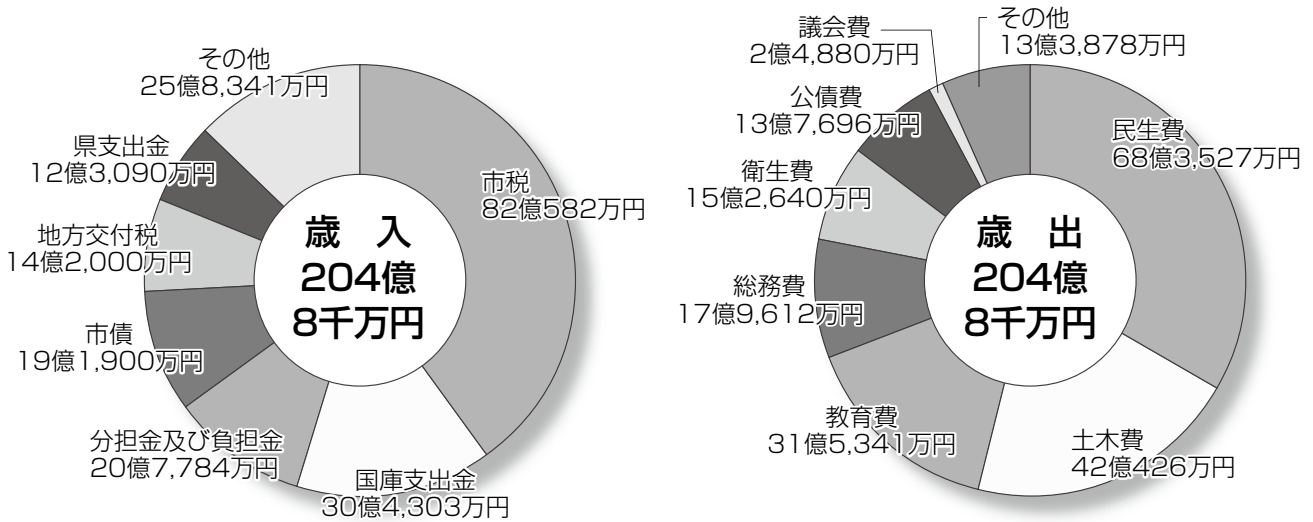
答市長 公共下水道や都市公園整備、新駅周辺開発に取り組み競争力の高いまち、子育て支援や、安全で安心なまちづくりを推進します。



東埼玉テクノポリス

# 平成23年度一般会計予算

204億8千万円（前年度比20.4%増）  
特別会計予算合計は104億7,168万1千円



## 主な事業予算（新規・拡充事業）

科目	主な内容	事業費(千円)
総合防災訓練の実施	市民、自治会、防災関係機関との連携、協力により実施する	687
住宅建物耐震改修補助金制度設立	木造住宅耐震改修補助制度を創設し、住宅の耐震化を促進する	1,000
子ども医療給付費通院分の対象を中学3年まで拡大	平成23年7月から通院に対する子ども医療費の支給対象年齢を中学生まで拡大する	68,386
子宮頸がんワクチン接種 ヒブワクチン接種 肺炎球菌ワクチン接種	予防接種を公費負担により実施する	68,502
(仮称) 美南小学校建設工事	人と環境にやさしいエコスクール、複合施設として活用できるように建設する	1,178,695
駅南二郷半用水路沿い緑道整備	平成25年までに遊歩道を整備し、水と緑のネットワークの形成を図る	37,695
関新田・深井新田用水路修繕工事	生産基盤の向上に努めるとともに資源の保全と質の向上を促進する	3,230



# 平成23年度一般会計予算・討論

## 反対討論

日本共産党吉川市議員団

佐藤 清治

平成23年度一般会計当初予算は総額204億8千万円と前年度に比べて20.4%の大幅な伸びとなっています。事業の大幅増に対し地方交付税の予算化が少なく（仮称）美南小学校建設費に対する国の負担金の割合が低すぎ改善を強く申し入れるべきです。

日本共産党市議団がおこ

なった市民アンケートでは53%の方が生活が苦しくなったと回答しています。こうした時こそ市には行き届いた福祉の施策が求められています。

そして住宅リフォーム助成制度創設など予算編成にあたって提出した「重点6項目」の早急な実施を求めます。

美南駅へのアクセスに必要なバス路線の問題は未解決のままとなっています。

## 賛成討論

自由民主党吉川市議員団

山崎 勝他

平成23年度吉川市一般会計予算は、総額204億8千万円、前年度比20.4%増、額にして34億7千500万円の増となっています。歳入は、市税が対前年度比で約600万円の増額、地方交付税が前年度比4億2千万円の増、一方で財政調整基金から7億4千400万円を繰り入れ、歳入歳出の均衡を図つ

ています。歳出は、吉川駅南地区の児童の増に対応、23年度から2カ年度に渡る新設小学校建設が着手されます。旭小学校、関小学校体育館の耐震補強、大規模改修工事、北谷小学校体育館耐震診断の実施、関学童保育室の新設、中曽根学童保育室拡張等行われ、子ども医療費の通院分が中学3年生まで拡大されました。更に住みよい街づくり市政運営に取り組みで頂きますようお願いいたします。

## 賛成討論

公明党吉川市議団

小野 潔

平成23年度一般会計予算は、204億8千万円と初めて200億円を超える規模となっており厳しい財政状況の中、創意工夫がなされた予算であります。注目すべき点は子宮頸がん、ヒブワクチン、肺炎球菌ワクチンの無料実施を予算措置したこと、AEDの無料貸し出し制度の実施、子ども医療費の通院

分を中学3年生まで拡大したこと、施設などで行ったボランティア活動にポイントを付与する「介護支援ボランティア制度」の創設、消費者相談を週3日から週4日に拡充したこと、新設小学校（仮称）美南小の建設にあたり太陽光発電の設置、屋上の緑化とエコスクールを指し、複合施設とすることなど、随所に公明党の主張を取り入れて頂いた予算編成であると高く評価致します。

## 賛成討論

市民改革クラブ

伊藤 正勝

平成23年度の一般会計予算は20.4%の伸び、初めて200億円を越えた。特別会計を合わせると300億円の規模。周辺自治体と比較しても突出した伸びで意欲的。吉川新駅開業や駅南に新設の小学校、「子ども手当」など大型の事業や施策に対応するため、必要な財源の確保にも意を用いている。「市

長選」の空白も感じさせない内容と言える。東日本大震災は被害・影響の拡散が予想される。予備費1500万円の活用とともに必要な場合は速やかに補正予算を組むこと。新駅についてはアクセススルートの整備など今後の補正予算措置を含め、迅速、適切に取り組みことを求め賛成討論としたい。予算には市の業務の全てが盛り込まれる。分かり易い説明、予算関係資料の内容充実をさらに進めてほしい。



吉川市役所

# 総務 水道

## 一般会計補正予算

安全・安心な学校づくり  
交付金、きめ細かな交付金、  
住民生活に光をそそぐ交付  
金について質問があり、きめ  
細かな交付金は、人口と地域  
再生対策費を用いて積算し、  
住民生活に光を注ぐ交付金  
は、人口と財政力指数に応  
じて積算します。事業化は、  
地域のニーズに応じて地域  
活性化や中小企業対策を中  
心に、実施計画の中から選択

しています。

住民生活に光をそそぐ交  
付金は、8事業化し図書購入  
費などに重きを置いている  
が、のぞみ号購入などハード  
事業にも配慮をしています、  
との答弁。

## 一般会計当初予算

市の建物の維持管理は、整  
備計画でとの質問に、維持管  
理の基金は現在の財政状況  
からすると難しい、第5次総  
合振興計画の実施計画へ位  
置付けるとの答弁。

路線バスの現時点での状  
況は、との質問に、新駅東口  
へ乗り入れるバス路線とし  
て、空白地域を解消する方向  
で、平方新田、深井新田から  
三輪野江を経由するルート  
を考えている。新駅東口のア  
クセス道路は、周辺地区の開  
発の都合から暫定整備とな  
る。また、橋梁の重量制限、  
交通不便地域の解消を考え  
ると三郷市境から駅に乗り  
入れることが良いと考えて  
いる。バス路線の認可が6カ  
月程度と考えると9月を目  
途に新たな路線網の決定が  
必要となる、と答弁。

公債費の今後の償還の状  
況はどうかの質問に、平成24  
年度以降の償還額は16億円  
前後で推移し、平成28年度が  
償還額のピークです、との答  
弁。

庁舎建設の展望は、と  
の質問に、庁舎建設基  
金の残高は当初予算で  
9億6千502万9千円で  
庁舎建設は、第5次総合振興  
計画の策定の中で検討して  
いくものとの答弁。

## 水道事業会計当初予算

水道料金逆ざやの見直し  
は、との質問に、県水の引き  
上げは3年間ありませんの  
で、水道料金の引き上げは今  
のところ考えず、逆ざやは統  
くものと考え、との答弁。  
賛成全員で可決。

# 委員会 概要

文教福祉、3月11日、14日に  
に建設生活の請願審査が行わ

常任委員長が要約しています。

# 建設 生活



消火栓

工事請負契約の変更

2回目の変更だが現況の  
説明等に関して質疑応答。  
賛成全員で可決。

## 一般会計補正予算

道路新設改良費で、きめ細  
かな臨時交付金で行うのは、  
具体的にどこなのか。農業振  
興費で、農業災害対策特別措  
置事業補助金説明を。消防施  
設費で、消火栓新設負担金の  
設置場所と設置数は、等の質  
疑応答。

## 水道事業補正予算

調整池整備工事費が  
4千197万9千円の減額で  
額が多いがその理由は、等の  
質疑応答。賛成全員で可決。

## 23年度一般会計予算

建築指導費で、耐震改修補  
助金の具体的な要件について  
一件の相談とあるが、どう進  
めていくのか。道路新設改良  
費で、新駅東口暫定広場工事  
が3千平方メートルとある。  
具体的な工事内容は、都市計  
画総務費で、吉川美南駅関連  
の負担金は平成23年度で終了  
か、等の質疑応答あり。

可否同数により委員長裁決  
で可決。



# 文教 福祉

のと考えられる等の答弁。

賛成全員で可決。

一般会計当初予算

財産の取得については、(仮称)美南小学校建設に当たったの位置について、中曽根小にも近く、三郷との境でもあり、公民館などもあるの場所には教育委員会で決めたのかの問いに、位置については市民の方からも意見があった。区画整理事業として平成2年から位置は決まっていた。市が位置について意見を出したのか、当時の詳細は分からないとの答弁。また、鑑定価格は市が7万5千円、URは9万5千円と差があるがの問いに、交渉の中でお互いに鑑定を行った。市が鑑定依頼した鑑定士は、第1種低層住宅地であり、戸建住宅を想定した開発法でやるのが普通であるとのことであった。URは取引事例法でやっているため、差が出たも

のと考えられる等の答弁。賛成全員で可決。一般会計当初予算 教育委員会所管分では、第一給食センター建て替えの進捗状況についての問いに、第一給食センター建設に向けた土地の鑑定料で予算を計上した。今年の予定としては5月に不動産鑑定を依頼し、その後、地権者に説明、用地の交渉をし、開発公社等と協議し購入していきたい。また、PFI庁内検討委員会を設置する予定で、PFI導入可能性調査を業者に依頼し、調査結果を踏まえ、業者選定に入る等の答弁。

健康福祉部所管分では、他の民生費も増大している中で、現在の財政状況で子ども医療費拡大について制度と支給を維持できると展望されているのかとの問いに、行財政改革の中で単年度1億2千万円ほどの効果があり、税収的には厳しいものもあるが、今回の子ども医療費拡大分については、10年先までは想定していないが、5年～7年であ

# 常任 審査

3月9日、10日に総務水道と建設生活の議案審議、3月14日れました。

委員会での主な審査内容を各

れば十分対応可能と考えている等の答弁。

賛成多数で可決。



第1給食センター建て替えは…

## 第2回(6月)

### 定例会の予定

- 6月2日(木) 開会・議案上程
  - 6月6日(月) 本会議(議案審議)
  - 6月7日(火) 委員会(議案審査)
  - 6月8日(水) 委員会(議案審査)
  - 6月9日(木) 委員会(議案審査)
  - 6月13日(月) 本会議(委員長報告)
  - 6月14日(火) 本会議(一般質問)
  - 6月15日(水) 本会議(一般質問)
  - 6月16日(木) 本会議(一般質問)
- 閉会

23年度下水道事業特別会計  
予算

雨水施設維持管理事業の施設修繕料の内容は、等の質疑応答。賛成全員で可決。23年度農業集落排水事業特別会計予算

現在の対象戸数はどれくらいか、の質疑に対し、115軒が対象との答弁。

賛成全員で可決。

吉川橋架け替え工事に関する請願

地域の総意であり事業推進への協力もするとの立場での請願であるので、尊重すべき。地域の方々の大変大きな喜びであるとともに、できるだけ早く事業が進むことを願っているとのことであり、採択に賛成する、等の意見あり。賛成全員で採択。

「容器包装リサイクル法を改正し、発生抑制と再利用を促進するための法律の制定を求める意見書」の採択を求める請願

費用負担にかかる不公平感が高まっているとのことであり、採択すべきである、等の意見あり。

賛成全員で採択。

# 大地震発生 市議会の対応

東日本大震災によってお亡くなりになられた方々、被災された方々に対して、心からお悔やみとお見舞いを申し上げます。

平成23年3月11日に発生した東日本大震災の影響を考慮し、一般質問を予定していた議員全員が一般質問を辞退。3月定例会は会期日程を短縮して3月16日に閉会しました。

この度の地震において、市内でも住宅建物等の被害がありました。被害に遭われたみなさまに心からお見舞いを申し上げます。また、市役所をはじめ各学校、公共施設でも窓ガラスが割れるなどの被害がありました。計画停電や福島原子力発電所事故などにより市民のみなさまにはご不便をお掛けしていますが、ご理解、ご協力いただきますよう、市議会からお願いいたします。

なお、3月定例会は、3月16日に開催された議会運営委員会において、会期日程を短縮して、同日に閉会することが決定されました。

被災者救援募金にご協力ありがとうございました

市議会では、3月22日から30日までの間、吉川駅前被災者救援募金のお願いをいたしました。みなさまのご協力により、50万1千941円の募金をお預かりすることができ、各議員からの募金30万円と合わせた総額80万1千941円を被災者の方へお届けいたします。ご協力ありがとうございました。



# 予定されていた一般質問通告は・・・

市政に対する一般質問の通告が出された後に大地震が発生したため、急きょ議会運営委員会が開催され、一般質問を通告した全議員が一般質問を辞退して会期を短縮しました。通告は市政全般に関する質問主意書に変え、後日、回答をいただきました。

## 中嶋 通治

- 1 市長選挙の結果を踏まえて  
空き家対策について
- 2 高齢者対策について
- 3 保第2公園のパトロールステーションについて

## 稲垣 茂行

- 1 「集団フッ素洗口」の現状と問題点について
- 2 「集団フッ素塗布」について
- 3 「集団フッ素洗口・塗布の中止を求める意見書」に対する見解は

## 互 金次郎

- 1 「買い物弱者」対策への取り組みと、「地域支え合い仕組み事業」の活用で地域経済の活性化と生活支援の推進を
- 2 新駅「吉川美南」の開業を機に、環境教育の一環として「学校の森づくり」を
- 3 「吉川美南」新駅前に地場産アンテナショップの開設の検討を

## 五十嵐 恵千子

- 1 「仕事と子育ての両立支援」保育サービスの充実を

- 2 困難を有する「子ども・若者育成支援」の推進を

- 3 市民の力を活かす「ボランティア・ポイント制度」の導入を
- 4 介護者であることを識別できる首かけ表示カードの設置を

## 小野 潔

- 1 火災等による緊急避難対策について
- 2 コンビニでの証明書の発行推進について
- 3 教育環境の整備について  
(1) (仮称)美南小学校建設について  
(2) 公立小中学校へのエアコンの設置を

## 遠藤 義法

- 1 子ども・子育て新システムについて市の認識と対応は
- 2 吉川団地周辺道路の冠水対策を
- 3 ごみ減量化の推進策は

## 小林 昭子

- 1 三輪野江バイパス常磐道交差点下の信号機について
- 2 駅バリアフリー
- 3 生活道路の舗装、改善を
- 4 介護保険

- 5 障がい児(者)に移動支援充実を

- 6 TPP参加問題

## 佐藤 清治

- 1 吉川市での地デジ対策は
- 2 国保問題について
- 3 後期高齢者医療制度廃止を

## 安田 真也

- 1 市長4期目の決意について
- 2 選挙事務(開票)について
- 3 子ども手当について
- 4 ゆるキャラ「なまりん」について



## 伊藤 正勝

- 1 大地震と庁舎の安全性
- 2 4選に関連して

## 高野 昇

- 1 地域経済振興へ有効な施策の実施を
- 2 大規模学童保育室の運営改善は
- 3 保育所運営費をめぐる国の動向、市の対応は
- 4 県道の危険箇所への対応を



# 審議結果

○=賛成、×=反対

議案名	自民	共産	公明	改革	無所属
国民健康保険条例の一部改正	○	○	○	○	○
介護福祉総合条例の一部改正	○	○	○	○	○
保育所条例の一部改正	○	×	○	○	○
学童保育条例の一部改正	○	○	○	○	○
税条例の一部改正	○	○	○	○	×
市民参画条例の一部改正	○	○	○	○	○
職員の給与に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○
水道事業の設置等に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○
町の区域を変更すること	○	○	○	○	○
財産の取得	○	○	○	○	○
財産の無償譲渡	○	×	○	○	○
工事請負契約の変更契約の締結	○	○	○	○	○
人権擁護委員の推薦	全会一致 ○				
平成22年度一般会計補正予算	○	○	○	○	○
平成22年度国民健康保険特別会計補正予算	○	○	○	○	○
平成22年度下水道事業特別会計補正予算	○	○	○	○	○
平成22年度老人保健特別会計補正予算	○	○	○	○	○
平成22年度介護保険特別会計補正予算	○	○	○	○	○
平成22年度後期高齢者医療特別会計補正予算	○	○	○	○	○
平成22年度水道事業会計補正予算	○	○	○	○	○
平成23年度一般会計予算	○	×	○	○	○
平成23年度国民健康保険特別会計予算	○	×	○	○	×
平成23年度下水道事業特別会計予算	○	○	○	○	○
平成23年度農業集落排水事業特別会計予算	○	○	○	○	○
平成23年度介護保険特別会計予算	○	○	○	○	○
平成23年度後期高齢者医療特別会計予算	○	×	○	○	○
平成23年度水道事業会計予算	○	○	○	○	○
吉川橋架け替え工事に関する請願	○	○	○	○	○
「容器包装リサイクル法を改正し、発生抑制と再使用を促進するための法律の制定を求める意見書」の採択を求める請願	○	○	○	○	○

\*自民=自由民主党吉川市議員団、共産=日本共産党吉川市議員団、  
公明=公明党吉川市議員団、改革=市民改革クラブ、◎=意見書を提出した会派

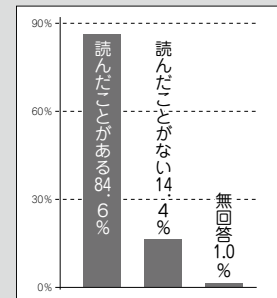
## 表紙写真の説明

例年より数日遅れて4月上旬に市内の桜が見頃となり、二郷半用水路沿いの『さくら通り』や道庭緑地など、市内のお花見スポットは家族連れなどで賑わいました。



## 84.6%が「読んだことがある」と回答

市が毎年実施している市民意識調査（平成22年10月実施）で、議会だよりを読んだことがあるかを伺いました。14.4%の方が「読んだことがない」と回答し、主な理由は「知らない」、「興味がない」とのことでした。今後も、議会のことを分かりやすく伝える誌面作りに努めます。



## 編集後記

3月11日14時46分マグニチュード9.0という世界最大級の規模で発生した東日本大震災は、現代日本が初めて直面する巨大な複合型災害となり、大被害をもたらしました。

自然の脅威を前にすると人間の力は無力に映りますが、一方で人間は苦しみや悲しみを乗り越え再生する力、無限の可能性を秘めていると確信しています。

吉川市議会は、全議案が可決した16日に急ぎよ閉会とし、被災地支援に切り替え、市議会始まって以来、党派を超え全議員で募金活動を9日間にわたり実施しました。

国難ともいふべき新年度、皆で励まし、支え合い、未来を拓く一年として参りましょう。

五十嵐恵千子

- 発行 吉川市議会（平成23年4月28日）
- 編集 吉川市議会広報委員会 〒342-8501 埼玉県吉川市吉川二丁目1番地1
- ホームページアドレス <http://www.city.yoshikawa.saitama.jp>
- TEL&FAX 048-982-9421
- 「よしかわ議会だより」のテープ版は、朗読サークル「きんもくせい」の協力で作成しています。